



1. マーケット・レート

			3月21日	3月22日	3月23日	3月24日	4月1日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.6190	3.5800	3.6840	3.6780	3.5530	-0.1250
	BRL/JPY	Spot	30.95	31.35	30.51	30.68	31.43	+0.75
	EUR/USD	Spot	1.1240	1.1218	1.1179	1.1178	1.1395	+0.0217
	USD/JPY	Spot	111.96	112.33	112.37	112.88	111.72	-1.16
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	13.96 13.70	13.95 13.61	13.97 13.61	13.98 13.71	13.99 13.77	+0.0150 +0.0595
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	3.572 3.301	3.636 3.309	3.616 3.468	3.694 3.560	2.921 3.102	-0.773 -0.458
	株式	Bovespa指數	51,171.55	51,010.20	49,690.05	49,657.39	50,561.53	+904.14
CDS	CDS Brazil 5y		370.57	366.57	387.34	394.57	363.94	-30.63
商品	CRB指數		176.365	177.116	173.240	172.180	168.027	-4.153

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィcerまでお問い合わせ下さい。

2.週間市況、トピックス

- 最大政党のPMDB(ブラジル民主運動党)が連立与党からの脱退を決定したことを受け政権交代への期待感が高まり、今週のレアルは続伸した。年初来高値を更新し、昨年8月以来7ヶ月ぶりとなる水準までレアルが買われた。
- 今週のレアルは3.6640で寄り付いた。伯中銀のドル買い介入を受けてレアルは週間安値となる3.6760を示現。29日のPMDB会合では連立与党からの脱退が決議され、党員に対し現政権の役職を辞するよう指示が出た。大統領弾劾成立の可能性が高まった事に加え、イエレンFRB議長がNY公演でハト派的な姿勢を示したこともあり、レアルは反発した。31日には伯中銀のドル売り介入の応札率が少なかったことや中銀仲値公表にかけてインフレーと思しき巨額のレアル買いが出たことを受けて、レアルは昨年8月以来の高値となる3.5530を示現した。結局、3.5530で越週。
- 伯中銀公表のアナリスト予想集計では2016年GDP成長率予想が-3.60%から-3.66%に10週連続、2017年予想も+0.44%から+0.35%に2週連続で下方修正された。インフレ率予想は2016年末が7.43%から7.31%へ3週連続で下方修正された。
- 31日に発表された伯中銀の4半期毎のインフレーションレポートでは2016年のインフレ率見通しが6.2%から6.6%に修正された。これは中銀が設定している2016年のインフレーターゲット(4.5%±2%)を若干上回る水準。同年の経済成長率見通しは前回の-1.9%から-3.5%へ大幅下方修正された。
- 先週に引き続き伯中銀はドル買い介入を実施した。2.85億ドルの入札を実施するも応札は1.27億ドルとなった。また、既存のドル売りポジションのロールオーバー金額を減らし、3月は3.4億ドルがロールされずに決済された。中銀は来週月曜日にもドル買い入札を行うと発表した。
- 最高裁は今週予定していたルラ前大統領の官房長官就任有効性に関する判決を下さなかった。同氏に対する捜査権限は連邦地裁判事には戻さず、最高裁に留保することが決定された。

3.今週のチャート&ハイライト



PMDB連立政権を離脱、他党で追随する動きも

下院の13.3%と上院の22.2%の議席を占める最大政党PMDBが連立与党脱退を決定したことで、中小政党が追随する動きを見せている。PMDB脱退後、与党第2党となったPP(進歩党)は党員の68%以上が与党離脱に賛成し、第3党のPR(共和党)も党員の38%が政府離脱に賛成した。現時点で政府は下院で100票程度の組織票しか持ておらず、弾劾回避に必要な172票を確保できていない。政権交代の可能性は益々高まっている。新政権への期待感を背景にレアルは8ヶ月ぶりの水準まで上昇し、ボベスパ指数は一時、昨年7月以来で初めて52,000を回復した。



4.来週の為替市場注目点

予想ドル・レアル相場レンジ：3.45–3.85

来週は引き続き大統領弾劾採決に向けた動きに注目が集まる。特別調査委員会が弾劾手続きを進めており、現時点では4/18の週に下院での採決が行われると見られている。弾劾が成立する可能性が高まっているが、政府は官職任命権を使って少数政党的引き留め工作に奔走している模様。一部の見方では、PMDBの政権離脱が早すぎ、弾劾採決までに現政権が政治工作を行う時間を与えてしまったとの声もある。政局は引き続き不安定な状態が続くだろう。レアルは政権交代への期待感から上値を試す動きが続いているが、不安定な相場が続くと見られる。

5.本日の主要経済指標

国	イベント	予想	実績	前回
ブラジル	FGV CPI IPC-S	0.58%	0.50%	0.61%
ブラジル	鉱工業生産(前月比)	-2.5%	-2.5%	0.4%
ブラジル	鉱工業生産(前年比)	-10.5%	-9.8%	-13.6%
ブラジル	マーカット・ブリッジ PMI 製造業	-	46.0	44.5
ブラジル	貿易収支(月次)	\$4490m	\$4435m	\$3043m
米	非農業部門雇用者数変化	205k	215k	245k
米	失業率	4.9%	5.0%	4.9%
米	ISM 製造業景況指数	51.0	51.8	49.5

6.来週発表される主要経済指標

国	日付	イベント	期間	予想	前回
ブラジル	4/4	貿易収支(週次)	Apr-03	--	\$1277m
米	4/4	製造業受注指數	Feb	-1.7%	1.6%
米	4/4	耐久財受注(前月比)	Feb F	-2.8%	-2.8%
ブラジル	4/5	FIPE消費者物価指數(月次)	Mar	--	0.89%
ブラジル	4/5	マーカット・ブリッジ PMI コンポジット	Mar	--	39.0
ブラジル	4/5	マーカット・ブリッジ PMI サービス業	Mar	--	36.9
米	4/5	貿易収支	Feb	-\$46.2b	-\$45.7b
ブラジル	4/6	自動車販売台数(伯自工会)	Mar	--	146809
ブラジル	4/6	商品価格指數(前年比)	Mar	--	23.72%
米	4/6	MBA住宅ローン申請指數	Apr-01	--	-1.0%
ブラジル	4/7	FGVインフレ率 IGP-DI(前年比)	Mar	11.04%	11.93%
米	4/7	新規失業保険申請件数	Apr-02	270k	276k
ブラジル	4/8	FGV CPI IPC-S	Apr-07	--	0.5%
ブラジル	4/8	IBGEインフレ率 IPCA(前年比)	Mar	9.42%	10.36%
米	4/8	卸売在庫(前月比)	Feb	-0.2%	0.2%

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。